



環境とお財布に優しい

今日から始める!

ダイエット

ごみDiet

日々の暮らしで、必ず出てくるいらぬものと言えは？
…そう、それは「ごみ」です。

でもあなたがごみ箱に捨てようとしているものは、
本当にただのごみでしょうか？もしかするとその中には、
大切な資源が混ざっているかもしれません。

ごみを減らし、資源を増やす「ごみダイエット」、
今日から始めてみませんか？



どうしてごみを減らさないといけないの？

なぜごみを減らさなければいけないのでしょうか？それは主に3つの理由があります。

理由その1 年間約23億5千万円！ごみ処理費用はタダじゃない

平成26年度に市で回収したごみの総量は約6万6千トで、このごみの処理に掛かった費用は約23億5千万円です。これを市民1人が負担する額に換算すると1年で約1万円になり、この費用は皆さんの税金で賄われています。ごみの量が減れば、税金の節約になります。

理由その2 ごみ処理のエネルギーを減らして、地球にやさしく

ごみの焼却処理をすると地球温暖化の原因になる二酸化

炭素をたくさん排出してしまっています。処理するごみの量が減れば、環境にやさしい生活ができます。

理由その3 「ごみは燃やして終わり！」ではありません

ごみは西貝塚にある環境センターで焼却・リサイクルなどの処理をしています。その処理後に出る焼却灰や破碎後の不燃ごみなど、再利用できないものは、市外の埋め立て地最終処分場へ運ばれます。このままのペースでごみが出続けると最終処分場はすぐにいっぱいになってしまいます。

最終処分場は限りがあります。私たち一人一人がごみを少しでも減らす努力をしなければなりません。

ごみを減らせば
ごみ処理コストも
減らせて、
環境にも優しい！

キーワードは **4R** フォーアール
基本編 **ごみダイエット計画!**



ごみダイエットの第一歩は「4R」の実践です。4つのRを普段の生活の中で心掛けるだけで、ごみはグンと減らせます。

Refuse

リフューズ

不要なものを
買わない

- ・買い物前に冷蔵庫の中をチェックする
- ・特売などにつられて買すぎない



例えば

Reduce

リデュース

ごみを出さない・ごみになる物を減らす

- ・食材を余らせず使い切る
- ・食べ物を残さない
- ・買い物ではマイバックを使い、レジ袋はなるべくもらわない
- ・生ごみはしっかりと水を切る



Reuse

リユース

繰り返し使う

- ・使わなくなった本や服、おもちゃなどを知り合いに譲る
- ・新品だけを買わず、フリーマーケットやリサイクルショップで購入する



例えば

6月6日(土)に上尾市文化センターで、おもちゃのリサイクルイベント「かえっこバザール」を行います。お子さんと一緒に楽しみながらリサイクルを学びませんか?

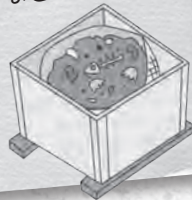
例えば

Recycle

リサイクル

再資源化してごみを生まれ変わらせる

- ・生ごみをたい肥化させて家庭菜園などに活用する
- ・地域リサイクルに積極的に協力する
- ・ペットボトルや雑がみなど、分別ルールを守って出す
- ・買い物をするときはエコマークなどの付いた環境にやさしい商品を選ぶ



コラム もっと得する! **地域リサイクル(集団回収)**

地域リサイクルをご存知ですか? これは家庭から出る古紙やアルミ缶などの再生資源を自治会やPTAなどの地域のグループで集め、回収業者に引き渡す自主的なリサイクル活動です。家庭・地域・回収業者にもメリットがあり、ごみの減量に大きく貢献できる方法です。新たに登録したい団体は環境政策課(☎775-6925)にご相談ください。

集団回収にはメリットたくさん♪

- ①地域でリサイクルの意識が高まり、コミュニケーションが活発になります
- ②資源を回収業者に直接手渡すことで、資源の持ち去り対策としても効果的です
- ③新聞・雑紙・段ボールの回収量(kg)×2円の報償金が交付されます
- ④良質な資源で利益が出れば回収業者から買い取り金が支払われ、地域に還元できます



実践編

チャレンジ! ごみダイエット



小島正太さん(左)と行本隼人さん

ごみダイエットの第一歩は「分別」して「資源化」すること。これで「リデュース」と「リサイクル」両方の効果が得られます。今回は西貝塚環境センターの小島正太さんと行本隼人さんに、ごみダイエットについて教えてもらいました。

生ごみ



生ごみの約80%は水分です。水分の処理に費用やエネルギーを使うのは、とてももったいないことです。水分を減らせば大幅なごみの減量となり、処理費用やCO₂削減につながります。お茶がらやティーバッグ、三角コーナーの水切り袋などは絞ってから捨てる、野菜などの皮は洗う前にむくなどの工夫で簡単に水分を減らせます。

水切りは悪臭や腐敗防止効果もあるので一石二鳥ですよ



①無駄なくおいしく調理

例えば野菜の皮などはきんぴらやかき揚げに。ブロッコリーやキャベツの芯も栄養がたくさん詰まっています。普段は捨てている食材も、アイデア次第でおいしいおかずに生まれ変わります。



②生ごみ処理容器などの利用～補助金制度を上手に活用!

生ごみを乾燥させて重量を減らしたり、たい肥に変えたりすることができる処理容器には、電気式生ごみ処理機やコンポスターなどがあります。市では市内販売店で生ごみ処理容器を購入する市内に在住の人に、補助金を交付しています。



他にも生ごみ減量にはこんな方法があります

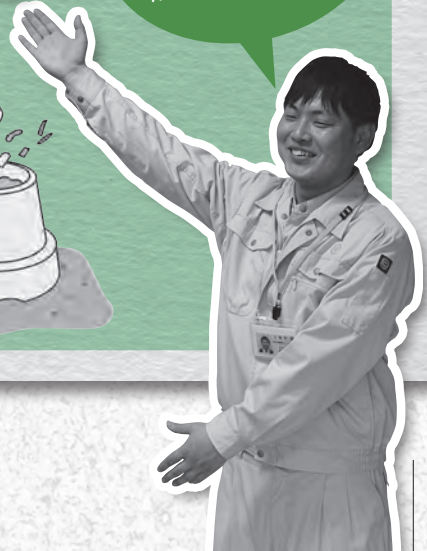
(1)生ごみ減量化機器(電気式生ごみ処理機)

2万円を上限に購入費用の2分の1を補助します。購入前に見積書・製品パンフレットを添付の上、申請が必要です。申請は環境政策課、各支所・出張所の窓口で受け付けています。

(2)生ごみ処理容器(コンポスター・EMサポート)

4,000円を上限に購入費用の2分の1を補助します。市内のJAあだち野で購入申請をしてください。市内販売店から購入する場合は(1)と同様、購入前の申請が必要です。

※補助金交付制度について詳しくは、環境政策課(☎775-6925)へ問い合わせてください。



ペットボトルもきちんと分別して出せば、繊維などになって服などに生まれ変わります。決められたルールに従ってきちんと分別して出しましょう。汚れていたり、違う種類が混ざっていたりすると、リサイクルできなくなってしまいます。

リサイクル4ステップ

- ①キャップを外す
- ②中をすすぐ
- ③ラベルをはがす
- ④小さくつぶして
ふたと一緒に出す

リサイクル



新しいペットボトルや、衣類、卵パックなどに生まれ変わります。

ペットボトル



雑がみ

平成26年度の可燃ごみ約6万トンのうち、約40%は紙類でした。その中には、資源として再生できる「雑がみ」が含まれています。雑がみは紙袋に保管して「新聞・段ボール・雑紙・古布」の収集日(『上尾市ごみ収集カレンダー』参照)に出すか、地域リサイクルに出しましょう。

こんなものは雑がみです

食品や菓子の紙箱、ティッシュの空箱、紙製の封筒・はがき(封筒ビニール部分を取る)、トイレットペーパーやラップの芯、包装紙、紙袋、メモやコピー用紙

これは雑がみではありません。

汚れや油・臭いのついた紙、防水加工、アルミ・ビニールを貼り合わせた紙、レシートやファクスなどの感熱紙、アイロンプリント紙



使用済み小型家電には希少金属(レアメタル)が含まれています。貴重な資源を回収し、有効活用できる小型家電回収ボックスをご利用ください。【設置場所】上尾市役所、平方支所、原市支所、大石支所、上平支所、大谷支所、尾山台出張所、上尾駅出張所、西貝塚環境センター 対30×15サイズの回収ボックス投入口に入る家電製品

デジタルカメラ、CD・MDプレーヤー、ゲーム機、電子辞書、携帯電話などが対象です



小型家電



西貝塚環境センターを見学してみませんか?

毎日出しているごみが、どのように処理されているか間近で見学できます。時(月)土(日)祝、年末年始、全休炉点検期間などを除く9時~11時30分、13時30分~16時 申電話かファクスで西貝塚環境センターへ

私たちが案内します!



ごみ収集カレンダーを配布します

西貝塚環境センター ☎781-9141・FAX781-9166

『上尾市ごみ収集カレンダー』(7月1日~平成28年6月30日分)を住んでいる地域(4地域)の収集日程に合わせて作成し、地域ごとに6月中に配布します。ルールを守って、カレンダーの日程に従いごみを出してください。